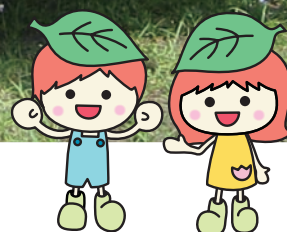


2012年度
大学案内

Kentam



鹿児島県立短期大学



鹿児島県立短期大学は、1950年（昭和25年）に新制大学として発足し、昨年記念すべき60周年を迎え、本年度は創立61年に当たります。この間、鹿児島県内外で活躍する多くのすぐれた卒業生を輩出し、高等教育に対する県民の期待や要望に応える努力を続けてきました。おかげで「県短（けんたん）」の愛称で広く県民に受け入れられ、評価される教育研究機関として発展しています。

本学は、小さい規模ながら、第一部に文学科（日本語日本文学専攻、英語英文学専攻）、生活科学科（食物栄養専攻、生活科学専攻）、商経学科（経済専攻、経営情報専攻）の三学科、第二部に商経学科を備え、教育と研究の面で、人文・社会・自然の諸領域をふくむ総合的な性格をもつ大学です。この学舎（まなびや）を巣立った卒業生は、これまで1万3千名を超えており、誇るべき県短の歴史と伝統を形作るとともに、鹿児島県内外から本学をたえず陰に陽に支援してくださっています。

大学は、中学校や高校より高いレベルで、「新しい知」や「深い教養」を身につける場です。県立短期大学でも、幅広い教養教育と高い専門教育とを有機的に結びつけた多くのカリキュラムを用意し、深い教養の習得、豊かな自己形成にみなさんを導きます。2年ないし3年の間に、みなさんはきっと「目からウロコが落ちる」という知的発見をもとに、将来への土台となる「自分創り」をすすめることができるはずです。しかも県短の教員や先輩・同級生との交流は、みなさんの世界を大きく広げてくれることでしょう。

県立短期大学は、さらに、授業の中のさまざまな実習だけでなく、学外での体験学習を目的とした実習科目を豊富に用意しています。県短の学生は、社会活動（福祉活動やイベント）、企業研修、異文化体験・異文化コミュニケーション、などに参加することによって、理論と実践とのたしかな統合をはかることができます。まさに体験をとおして、教室内での知識を本物の知識へと高め、成熟させるのです。

知的好奇心を大いに発揮し、「自分創り」の世界へと旅立ちたい、と考えているみなさん！県短への意欲あふれるみなさんの挑戦を待っています。



学長 種村 完司

教員スタッフ

■ 文学科

教授	岩本 晃 代
学生部長・教授	木戸 裕 子
教授	久木田 美枝子
学科長・教授	轟 義 昭
准教授	遠 峯 伸一郎
准教授	土 肥 克 己
准教授	中 谷 彩一郎
准教授	フリップ アゲメック
准教授	望 月 正 道
准教授	楊 虹
助教	土 持 かおり
講師	メアリー マクセイ

■ 生活科学科

教授	揚 村 固
教授	井余田 秀 美
学科長・教授	釜 田 忠
教授	瀬戸口 照 夫
教授	多々良 尊 子
教授	丸 山 容 爾
准教授	倉 元 綾 子
准教授	町 田 和 恵
講師	山 下 三香子
講師	石 川 満佐育
助教	有 村 恵 美
助教	木 下 朋 美
助教	坂 上 ちえ子
助教	穴 戸 克 実
助教	茅 田 司
助教	西 迫 貴美代

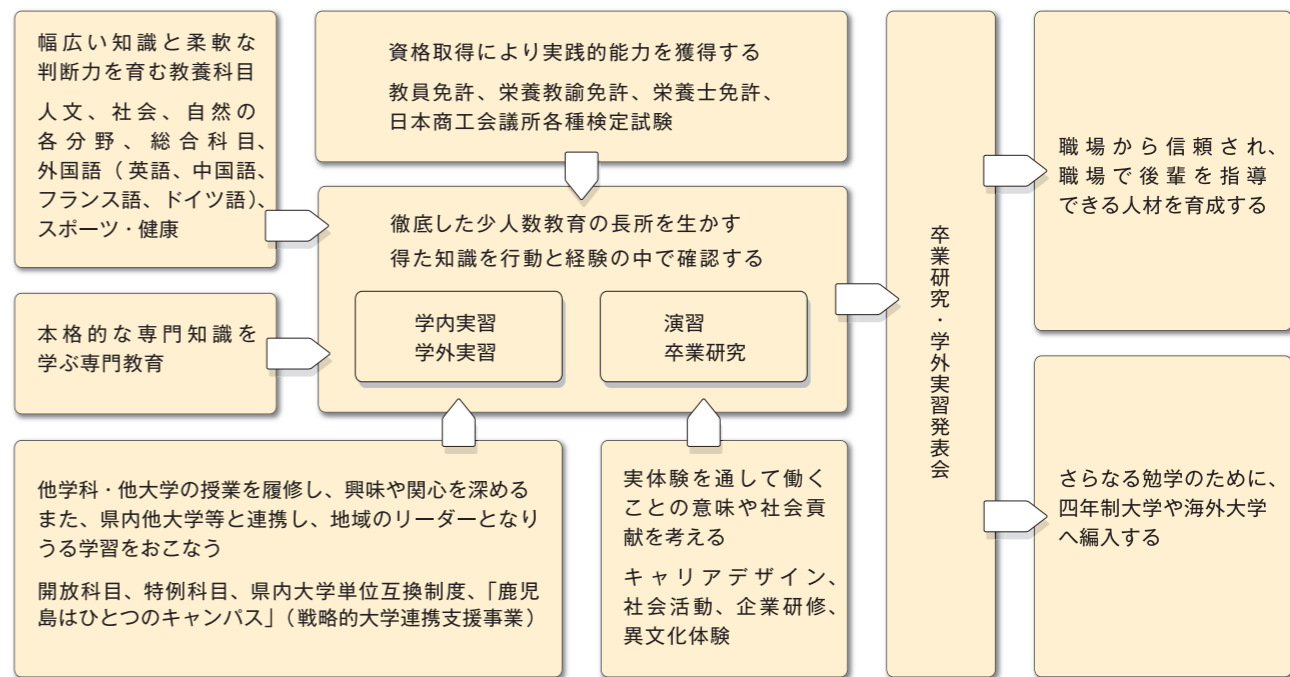
■ 商経学科

地域研究所長・教授	朝 日 吉太郎
教授	内 田 昌 廣
附属図書館長・教授	岡 村 俊 彦
教授	斉 藤 悦 則
教授	田 中 史 朗
准教授	倉 重 賢 治
准教授	竹 中 啓 之
准教授	福 田 忠 弘
准教授	船 津 潤
講師	白 谷 健 一
講師	瀬 口 毅 士

■ 第二部商経学科

学科長・教授	田 口 康 明
教授	野 村 俊 郎
准教授	宗 田 健 一
准教授	疋 田 京 子
准教授	山 本 敬 生

鹿児島県立短期大学の教育プログラムとその特徴



学科案内

■ 文学科

文学、言語、文化を学ぶことを通して、豊かな文学的感性、柔軟な思考力、的確な表現力を有し、多様化した社会で活躍できる人材を育成することが文学科の教育目標です。とりわけ、日本語日本文学専攻では多様化した地域社会で活躍できる人材育成を目指し、英語英文学専攻では多様化した国際社会に対応できる人材育成を目指しています。

■ 生活科学科

現在はライフスタイルの変化や高齢化の進展にともない健康および環境などに対する関心が高まっています。生活科学科では衣・食・住を中心とする生活全般を対象とした実践的な専門知識と技能の習得を通して、柔軟な思考力および判断力を有し、地域社会に貢献できる人材を育成することを教育目標としています。

食物栄養専攻では健康の維持増進のための実践的能力を有し、地域社会に貢献できる人材育成を、生活科学専攻では生活にかかわる事象に科学的に対応する能力を有し、地域社会に貢献できる人材育成を目指しています。

食物栄養専攻、生活科学専攻では、学生の皆さんが進んで学べるよう多様で魅力的なカリキュラム編成を行っています。

■ 商経学科

■ 第二部商経学科

消極的にイメージされがちだった「ローカルな生活」をとらえ直し、魅力に満ちた元気な地域社会づくりに貢献出来る人材を育成することが商経学科の教育目標です。

世界、日本、地域の仕組みと動きを研究することによって柔軟な思考力と企画力をきたえ、情報処理技術の習得によって情報発信能力を育てる学科です。

CONTENTS

- 01 学長挨拶 教員スタッフ
- 02 鹿児島県立短期大学の教育プログラムとその特徴 学科案内 CONTENTS
- 03 編入・留学 就職の状況 高い就職率を支える充実した就職活動支援体制
- 04 卒業生からの一言
- 05 文学科 日本語日本文学専攻
- 07 文学科 英語英文学専攻
- 09 生活科学科 食物栄養専攻
- 11 生活科学科 生活科学専攻
- 13 商経学科 経済専攻
- 15 商経学科 経営情報専攻
- 17 第二部商経学科
- 19 拡張されたカリキュラム 体験実習科目
- 20 様々な単位認定 キャリアデザイン 教職課程
- 21 キャンパスガイド
- 23 キャンパスライフ 年間行事 活発な課外活動
- 24 サークル・同好会
- 25 入学試験 学科(専攻) 募集人員 検定料 平成23年度入学者選抜の出願期間・試験日 平成23年度一般選抜における学力検査等の内容
- 26 入学科・授業料等 その他の経費 奨学金制度 授業料減免制度 福利厚生

多くの先輩たちが、ビジネスの最前線や編入先の大学で活躍しています。

富士電通株式会社

鹿屋 愛加 (経済専攻卒)



私は現在、富士電通株式会社で働いています。会社の方々は皆さんとても優しい方ばかりで、お忙しい中私に様々な事を教えてください。私も早く会社の役に立ち、通常業務をこなせるようになるために毎日必死で頑張っているところです。

私は県短生活において、チャレンジすることで自分の苦手なことを克服することができました。短大では一日一日を無駄にすることなく、学生生活を有意義に送ることが大切です。就職活動は、早くから自分の将来を見据えて、誰よりも自分が先に就職を決めるんだ！というような気持ちで頑張ってください。

九州電力株式会社

新留 麻美 (経営情報専攻卒)



私は現在、九州電力株式会社で1ヶ月半の研修を受けている最中です。今は同期の人たちとディスカッションを重ねたり、業務について勉強したりと充実した毎日を送っています。皆さんに伝えたいことは、「前進あるのみ」ということです。近年は不況で内定をもらうことが困難になってきて

おり、私も10社近く採用試験を受けました。試験に関しては、不採用だったとしてもその企業には縁がなかったということで、すぐに切り替え、積極的に就職活動に取り組んでほしいと思います。皆さんと縁のある会社が必ずあるはず。それまで諦めずに就活を続けてください。応援しています。

九州旅客鉄道株式会社鹿児島中央駅 (フロント業務)

堀 夏紀 (第二部商経学科卒)



私は現在、JR九州鹿児島中央駅でフロント業務を行っています。九州新幹線全線開業を身近で迎えることができ、毎日が新しいことの連続で学ぶことばかりです。忙しいにも関わらず、上司の方や先輩方が優しく丁寧に教えてくださるので、とても充実した日々を送っています。

学生にとって勉学に励むことが最も大切なことだと思いますが、勉学以外にもいろいろなことに挑戦することも大切だと思います。私は短大に入学してから飲食店のアルバイトをしてきたことを、就職活動の中で、学生生活で学んだことの一つとして役立てることができました。みなさんも自分の興味のあることからでいいので、多くのことに挑戦をして、スキルアップを目指してください。

県短での3年間は長いようであつという間に過ぎてしまいます。多くの友人、先生方、家族、お世話になる方々に感謝の気持ちを忘れず、悔いのない学生生活を送ってください。

■平成23年3月卒業生就職状況 (第一部)

専攻	卒業生数	就職希望者数	決定内訳 (単位:人)											
			公務員・教員					企業等						
			国	県	市町村	教員	小計	農協	会社	金融	保険・証券	病院その他	小計	合計
日文	30	16	2	1	3	1	6			4	11	14		
英文	31	25	2	2	4	1	13	1		4	19	23		
食栄	30	26			0		6	1		19	26	26		
生活	30	22		1	1	1	13			6	20	21		
経済	40	30	1		3	3	14	2	1	6	26	29		
経情	43	38	1		1	1	22	2	1	8	34	35		
計	204	157	1	5	6	0	12	7	74	6	2	47	136	148

平成23年3月末現在

卒業生からの一言

鹿児島大学法文学部

原田 由衣 (日本語日本文学専攻卒)



私は卒業後、鹿児島大学法文学部に編入学しました。県短時代と同じく日本語日本文学系に所属し、県短での学びを活かしつつ更に深く専門的な内容に触れ、充実した日々を送っています。

県短での生活は大変有意義なものでした。2年という短期間で実習や卒業論文などに取り組むのは決して楽ではありませんが、大きな充実感を味わえました。また、この2年間は勉学に励むだけでなく、様々な経験を通し自分自身や自分の将来を見つめることができた貴重な時間でした。高校よりも広い視野を持ち自分自身にも向き合うことができれば、自分がどうなりたいたいのかが明確になるはず。そのうえで就職・編入学などの選択肢を見極め、その目標に向け努力できる環境こそが県短の魅力だと思います。たくさん学び、たくさん悩む2年間かもしれませんが、皆さんの学生生活が充実したものになるよう応援しています。

南国交通株式会社

有馬 優華 (英語英文学専攻卒)



県短を卒業し、社会人になり早1ヶ月が経ちました。私はANAのグランドスタッフとして、現在鹿児島空港に勤務しています。日々猛勉強の毎日の中で、仕事に対してやりがいを感じられるようになり、充実した社会人生活を送っています。

去年は、世間でも“就職氷河期”だと騒がれているように、本当に厳しい状況の中で私自身も大変苦勞しました。しかし、私は学生課の皆さんや家族、友人に支えてもらいながら、絶対に自分の夢を諦めない心に誓い、第1希望の南国交通株式会社から内定を頂くことができました。

私が皆さんに伝えておきたいのは、こんな厳しい状況だからこそ皆さん一人一人の信念を貫き、夢を諦めずに前向きでいて欲しいということです。2年間という本当に短い短大生活の中で、将来の自分のために悔いのない学生生活を送ってください。皆さんのご活躍をお祈りしています。

社会福祉法人育珠会 玉里団地保育園

坂元 麻美 (食物栄養専攻卒)



私は現在、玉里団地保育園の栄養士として毎日子どもたちと関わりながら働いています。栄養士2人とも新人同士で分らないことばかりで忙しい日々を過ごしていますが、子どもたちの笑顔を見たり、一緒にお話をしたりと充実しています。

県短での2年間はとても短く感じますが、県短で出会った友人、先生方は同じ就職活動を頑張ってきた仲間だからこそ社会人になった今でも繋がっています。

就職活動でアドバイスできることは、自分が何をどうしたいのかをじっくり考えるということです。私が就職活動を始めた頃は栄養士になるつもりはありませんでした。しかし、栄養教諭実習を経験して子どもたちと関わる仕事をしたくと強く思い、一般企業から保育園に変更しました。全ての皆さんが自分の希望通りの仕事に就けるかわかりませんが、「自分がこれなら頑張れる」と思える仕事を焦らず見つめてみてください。

皆さんの学生生活が充実できることを心より応援しています。

鹿児島市役所

有村 江里奈 (生活科学専攻卒)



私は現在、鹿児島市役所の国民健康保険課で勤務をしています。入庁して2週間が経ちました。何もわからない私に、周りの職員の方は仕事内容や職場のことを親切に教えてください。毎日学ぶことが多く大変ですが、日々成長できるように頑張っています。今、私が市役所職員として働いているのは家族や友人、先生方、学生課の方の支えがあったからです。とても感謝しています。

県短での2年間はとても短いですが、勉強と遊びのけじめをつけて充実した日々を送ってください。みなさんの県短での生活が素敵なものになるように応援しています。

就職の状況

本学は、創立以来今日まで1万3千人以上の卒業生を社会に送り出しています。これら卒業生は、民間企業をはじめ国・県等公共団体の一員として、社会の幅広い分野で活躍しています。本学では、学生一人ひとりが持つ個性や能力、適性等を把握し、それぞれに合わせた就職指導を行うとともに、学生自身がしっかりと自分を見つめ、自分にあった職業を選択できるような環境づくりに努めています。

現在、全国的にも「新就職氷河期」、「超就職氷河期」と言われていますが、県内の雇用情勢も非常に厳しいものとなっております。しかしながら、本学においてはこれまでの卒業生の輝かしい活躍の実績等もあり、地域社会での本学の学生に対する高い評価のもと、就職を希望する学生のほとんどがほぼ希望どおりの就職先に決定しています。



面接指導風景

編入・留学

卒業後に学問を深めたいという学生は、四年制大学への編入学試験に合格すれば、それぞれの大学の3年生又は2年生に進学する道が開かれています。

平成23年3月卒業生のうち、18名が大学へ編入学しました。

また、本学はアメリカのウィスコンシン州立大学やドイツのベルリン工科経済大学と編入学協定を締結しているほか、多数の大学の推薦編入学指定校となっています。

[参考]

・平成22年度推薦編入学指定校 26大学

・協定校ホームページアドレス

ウィスコンシン大学リヴァーフォールズ校 (州立)

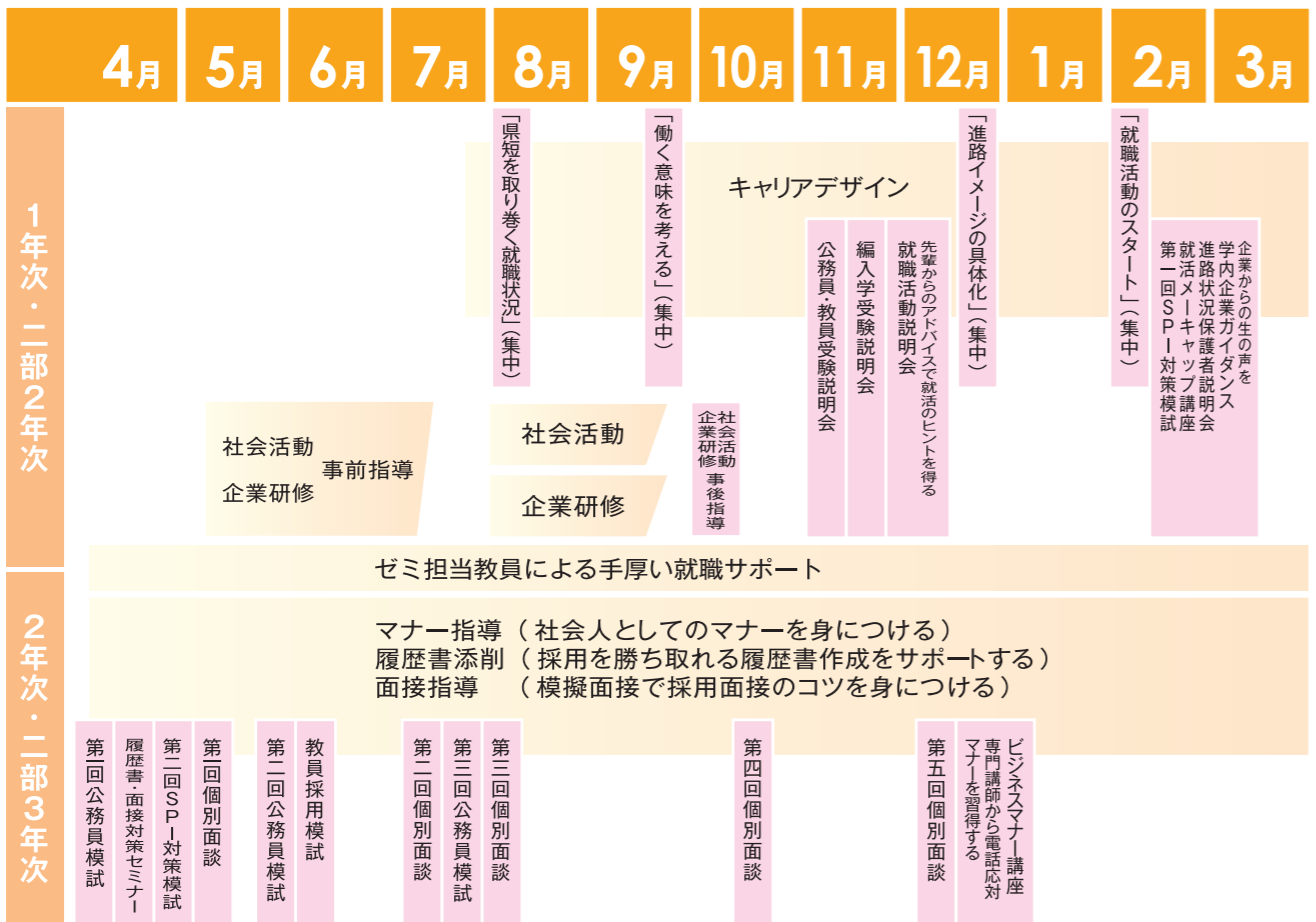
http://www.uwrf.edu/

ベルリン工科経済大学

http://www.fhtw-berlin.de/

高い就職率を支える充実した就職活動支援体制

- マナー指導 毎日午前8時30分から9時までお辞儀や挨拶の仕方を指導します。
- 履歴書添削 学生一人ひとりの特性が表れる履歴書づくりをサポートします。
- 面接指導 模擬面接を行い、面接態度や言葉遣いなどを指導します。
- 個別面談 定期的に学生と個別に面談を実施し、指導・助言を行います。



ケンタンの高い就職率を支える充実した就職活動支援体制

[ホームページ]

<http://www.k-kentan.ac.jp/>

[アクセス]

- 鹿児島中央駅からタクシーで15分。
- 鹿児島中央駅前から・・・・・・
いわさきバスネットワーク（中草牟田・伊敷方面行き）、
JR九州バス（伊敷方面行き）、
鹿児島交通バス（健康の森公園行き）で、
「玉江小前」バス停下車。徒歩5分。
- 天文館方面から・・・・・・
各社の国道3号線経由伊敷方面行きバスで、
「玉江小前」バス停下車。徒歩5分。

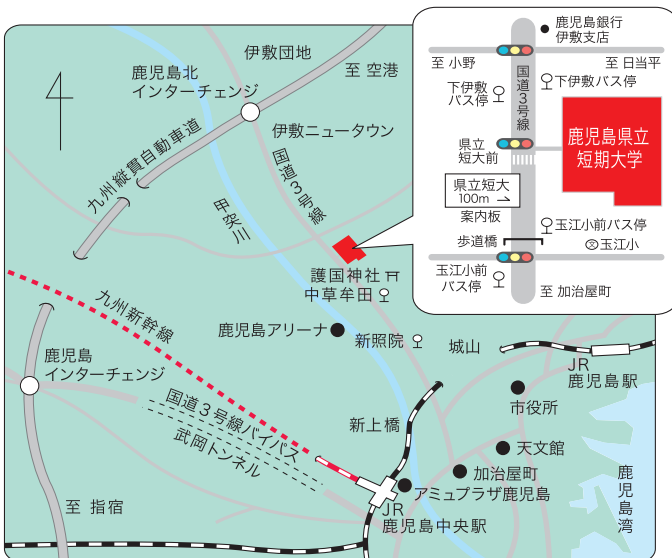
〒890-0005

鹿児島市下伊敷 一丁目52番1号

TEL(099)220-1111(代)

FAX(099)220-1115

鹿児島県立短期大学



学生募集要項（出願書類を含む）の請求方法

- テレメールで請求する場合
インターネット（携帯電話・パソコン）・電話をご利用下さい。
インターネット <http://telemail.jp>
(パソコン・携帯電話各社共通アドレス)
IP電話 050-8601-0101
資料請求番号 593000 (210円後納)
QRコード (対応する携帯電話で読み取れます。)
- 大学のホームページから請求する場合
鹿児島県立短期大学のホームページから、テレメールにより
請求できます。
- 郵便局で請求する場合
郵便局にある「郵便局用願書請求カタログ」に必要事項を
記入の上、送料と 払込手数料120円を添えて、お申し込み
下さい。
- 大学へ請求する場合
本学窓口 directly 頂くか、または郵送ご希望の場合は、
宛名・郵便番号を記入し、210円切手を貼った返信用封筒
(角形2号: A4サイズが入る大きさ)を同封の上、下記ま
でご請求下さい。

〒890-0005

鹿児島市下伊敷 一丁目52番1号

鹿児島県立短期大学 教務課

※ 募集要項は10月上旬から配布致します。

Kagoshima



JUNIOR COLLEGE
ACCREDITED
2011.4.~2018.3

鹿児島県立短期大学は、財団法人大学基準協会から
2010年度短期大学認証評価の結果、同協会の短期
大学基準に適合しているとの認定を受けました。